

The background features a repeating geometric pattern of overlapping squares and diamonds in shades of yellow and blue, set against a light gray background. A large white diamond shape is centered on the page, containing the text.

ITフォーラム2022  
展示ルームのご案内について

ITフォーラム2022では、株式会社ブイキューブのEventInを用いて講演会と展示を行います。

そこで、展示ルームのご案内についてご説明してまいります。

①入口では、イベント内容とロゴを掲載させていただきます。

“参加する”ボタンにてマイクとカメラの接続テストが完了いたしましたら展示ルームへ移行いたします。



### ① ITフォーラム2022 スポンサー展示ルームのご案内



2021/12/16(木) 16:00 - 2022/02/03(木) 18:00 JST

参加する

参加する (主催者)

個人情報の取り扱い、サービス提供会社の個人情報の取り扱いに同意したものとみなします。

#### イベント内容

スポンサー展示のイメージをご覧ください。

#### スポンサー



②先程、掲載されておりましたイベント内容とロゴが反映されております。



待機中

②

展示



学会紹介を行っております。

0/30

一般社団法人情報処理学会

③左クリックにて“展示を見る”が表示されます。



待機中

③



④“着席する”をクリックしてください。



待機中

展示

一般社団法人  
情報処理学会  
Information Processing Society of Japan

学会紹介を行っております。

0/30

一般社団法人情報処理学会

④

一般社団法人情報処理学会に着席しますか？

キャンセル

着席する

⑤ 展示コンテンツは、画像やYoutube・Vimeo動画を登録することができます。  
 画像(png/jpg/jpeg/tif/tiff)をご利用いただけます。



連続セミナー 2021 検索



## ニューノーマル時代に向けた情報技術の潮流

2020年、新型コロナウイルスの影響により、私たちの世界は大きな変革を強いられました。大きく変容した社会の課題解決や将来の社会基盤の形成を支援する役割が、情報技術には広く期待されています。特に、ニューノーマルと呼ばれるポストコロナ社会へ向け、DXを中心とした情報技術の浸透、AI、ロボットなどの活用による業務の改革が急速に進むことが想定されます。  
 このような状況を受け、2021年の連続セミナーは、企業の技術系人材、研究者が新たなビジネスや研究課題を切り拓きニューノーマル時代に価値を提供していくための礎となるよう企画しました。また、オンライン開催という利点を生かせるよう、これまでの計6回×半日の開催から計12回×2時間の開催とし、昨年より開始したオンライン見逃し配信も継続、フレキシブルに参加できるように企画しました。  
 2021年のセミナーを通じ、情報技術のポストコロナ社会への貢献と動向を俯瞰しつつ、AI、ロボティクス、セキュリティとトラスト、量子インターネットなど今後重要度を増す技術を取り上げ、その展開や適用事例を第一線の研究者・技術者に語っていただきます。

<b>6/2 日 午後</b> 情報技術のポストコロナ社会への貢献(1) <small>コーディネーター: 江崎浩 (東京大学)</small>	<b>6/9 日 午後</b> 情報技術のポストコロナ社会への貢献(2) <small>コーディネーター: 江崎浩 (東京大学)</small>	<b>7/1 日 午後</b> IT分野の研究開発動向を俯瞰する(1) <small>コーディネーター: 福島俊一 (JST)</small>
<b>7/16 金 午後</b> IT分野の研究開発動向を俯瞰する(2) <small>コーディネーター: 福島俊一 (JST)</small>	<b>9/6 月 午後</b> AI, 創造性, SF, その先に(1) <small>コーディネーター: 松原仁 (東京大学)</small>	<b>9/14 火 午後</b> AI, 創造性, SF, その先に(2) <small>コーディネーター: 松原仁 (東京大学)</small>
<b>10/5 火 午前</b> AI×ロボティクス(1) 深層学習によるロボットの知能化 <small>コーディネーター: 森吉弘直 (中部大学)</small>	<b>10/14 日 午後</b> AI×ロボティクス(2) AIとロボットの共進化 <small>コーディネーター: 尾形哲也 (早稲田大学)</small>	<b>10/27 水 午後</b> AIトレンド: 大規模モデルと生成モデル <small>コーディネーター: 戸上真人 (LINE)</small>
<b>11/11 日 午前</b> デジタル社会におけるトラストサービス(1) <small>コーディネーター: 手塚悟 (慶應義塾大学)</small>	<b>11/11 日 午後</b> デジタル社会におけるトラストサービス(2) <small>コーディネーター: 手塚悟 (慶應義塾大学)</small>	<b>12/7 火 午前</b> 量子インターネットと量子サイバースペース <small>コーディネーター: 嶋田義祐 (JST)</small>

(消費税込)\* 配布資料含

参加費	12枚	6枚	2枚	1枚	当日申込
正会員	85,800円	49,500円	18,700円	11,000円	12,000円
一般非会員	117,000円	67,500円	25,500円	15,000円	16,000円
学生	17,160円	9,900円	3,740円	2,200円	3,000円

\* 正会員の参加費適用は、情報処理(個人・賛助会員)、電子情報、電気、情報、映像情報の各学会個人会員 および留給企業、所属の方。

参加はチケット制!!

各回2時間  
全12回開催  
にやりました

1日限一出席人が原則  
お申込み  
開催当日お昼12時迄  
お申込みください  
お申込みは、  
お申込みOK

**\*スポンサー募集\***

連続セミナー2021ではスポンサー

セミナースポンサー(各回)  
費用: 33,000円(税込)  
につき1枚  
の表示(サイズ小、専社Web  
掲載中にロゴや企業情報等を掲載)

×  
キャビネットにコンテンツがあります。

- ⑥ YouTubeなどWebページのリンクを登録することができます。  
登録できるファイル数は10点、1ファイルの上限は20MBです。  
PDF (pdf)、Word (doc/docx)、Excel (xls/xlsx)、Powerpoint (ppt/pptx)、  
画像 (png/jpg/jpeg/gif/tif/tiff) がご利用可能です。



連続セミナー 2021 検索



## ニューノーマル時代に向けた情報技術の潮流

2020年、新型コロナウイルスの影響により、私たちの世界は大きな変革を強いられました。大きく変容した社会の課題解決や将来の社会基盤の形成を支援する役割が、情報技術には広く期待されています。特に、ニューノーマルと呼ばれるポストコロナ社会向け、DXを中心とした情報技術の浸透、AI、ロボットなどの活用による業務の改変が急速に進むことが想定されます。  
このような状況を受け、2021年の連続セミナーは、企業の技術系人材、研究者が新たなビジネスや研究課題を切り拓きニューノーマル時代に価値を提供していくための礎となるよう企画しました。また、オンライン開催という利点を生かせるよう、これまでの計6回×半日の開催から計12回×2時間の開催とし、昨年より開始したオンライン見直し配信も継続、フレキシブルに参加できるように企画しました。  
2021年のセミナーを通じ、情報技術のポストコロナ社会への貢献と動向を俯瞰しつつ、AI、ロボティクス、セキュリティとトラスト、量子インターネットなど今後重要度を増す技術を取り上げ、その展開や適用事例を第一線の研究者・技術者に語っていただきます。

<b>6/2 水 午後</b> 情報技術のポストコロナ社会への貢献(1) コーディネーター: 江崎 浩 (東京大学)	<b>6/9 水 午後</b> 情報技術のポストコロナ社会への貢献(2) コーディネーター: 江崎 浩 (東京大学)	<b>7/1 木 午後</b> IT分野の研究開発動向を俯瞰する(1) コーディネーター: 福島 俊一 (UST)
<b>7/16 金 午後</b> IT分野の研究開発動向を俯瞰する(2) コーディネーター: 福島 俊一 (UST)	<b>9/6 月 午後</b> AI, 創造性, SF, その先に(1) コーディネーター: 松原 仁 (東京大学)	<b>9/14 火 午後</b> AI, 創造性, SF, その先に(2) コーディネーター: 松原 仁 (東京大学)
<b>10/5 火 午前</b> AI×ロボティクス(1) 深層学習によるロボットの知能化 コーディネーター: 藤吉 弘司 (徳島大学)	<b>10/14 水 午後</b> AI×ロボティクス(2) AIとロボットの共進化 コーディネーター: 塚形 哲也 (理研/理研)	<b>10/27 水 午後</b> AIトレンド: 大規模モデルと生成モデル コーディネーター: 岡上 真人 (LINE)

11/ デジタル社会トラストサー  
コーディネーター: 手塚

参加費	
正会員	85
一般非会員	117
学生	17

\* 正会員の参加費適用は、種

⑥

PDF ren2021yokoku\_A4変形.pdf 222.6 kB

